

使えるアプリ 1

■ 論文検索 free



バージョン 1.1.0 (2012年7月19日更新) 2012年2月リリース

販売元 株式会社アトラス

価格 無料 ※有料版 (170円) 有

対応 OS Android, iOS

(2012年10月 iPhone OS6.0にて無料版使用)

J-STAGE、CiNii、PubMed、PLoSの4つの検索サイトをひとつのキーワードで検索することができる研究者向けアプリです。結果はタブをタップしてサイトごとに閲覧します(図1)。論題をタップして表示される詳細表示画面からは全文へリンクできる場合があります。履歴を使って再検索したり、論文情報の☆をタップしてBookmarksに登録して後で見たり、事前に設定しておいた外部サービスへ送信したりできます。キーワードを日本語にするとPubMedやPLoSでは検索できませんが、あらかじめJ-STAGEとCiNiiだけに設定することもできます(図2)。外部サービスには電子メールやクラウドサービスのEvernote、文献管理・共有サービスのMendeley、SNS(Facebook, Twitter)があります。有料版にすると広告が消え、著者名などのフィールドを指定できる「詳細検索」が使えます(図3)。アプリから検索できる仕組み(API)が外部公開されれば対応を検討してもらえるので、いつかGoogle Scholarや医中誌Web版なども組み込まれるかもしれません。文献管理・共有サービスのMendeleyが利用できる初めてのアプリなので、キーワードを一度入れるだけで複数の検索サイトを調べられる上、外部に送って整理もできる手軽な文献検索アプリとしてご紹介しました。



図1 検索結果画面



図2 検索サイト設定

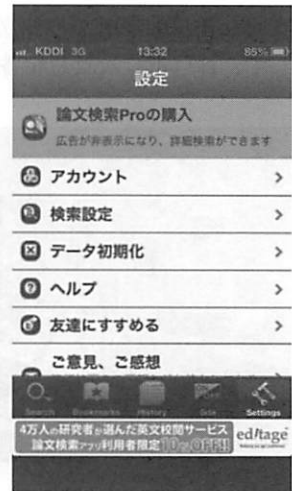


図3 設定